

普通NPOから認定NPOへ

そのための必要条件が3,000円以上の寄付者、年間200名(社)以上です。

認定NPOになったら

- 寄附金控除が受けられ、寄付者の税金(所得税、住民税)が安くなります。
- 社会的存在感が一挙にアップし、その分、きものを世界遺産にするための活動がしやすくなります。

NPOでは「きものを世界遺産へ」を目指して、
様々な広報活動を行っています。
みなさまの継続的なご寄付をお願いいたします。

寄付の方法

クレジットカードで専用サイトから
右記のQRコードからどうぞ。

郵便局の窓口・ATMから
同封した郵便振替払込書をご利用ください。

銀行振込の場合は

▶三井住友銀行

東京中央支店(支店番号 015)
普通預金 口座番号 8905660
名義人 トクヒ)キモノオセカイサンニスルタメノゼンコクカイギ

▶ゆうちょ銀行

店名 (019)ゼロイチキュウ
当座預金 口座番号 0364795
名義人 トクヒ)キモノヲセカイサンニスルタメノゼンコクカイギ



賛助会員・ご入会のお願い(個人入会歓迎)

NPOの安定的な運営のためにも、賛助会員へのご入会をお願いいたします。
個人、法人とも入会が可能です。なお会費は年間1万円となります。

新しく賛助会員になられた方々 (5月15日まで)

皆上 幸子 森 倫子 道永 典子
寺村 幸子 片見 祐子 渡邊 静

必ず「賛助会員希望」とご記入して
いただき「お名前」を明記の上、
info@omotenashi.or.jp
にメールをお願いします。
そのメールに登録に必要な事項等
を返信しますので、ご回答ください。

ご寄付ありがとうございます。

2025年2月22日から5月29日の期間中、ご寄付いただいたのは次の
方々です。敬称略、あいうえお順、お名前の横は寄付回数です。

※同姓同名の方がおいでの場合、回数表示がダブっている可能性があります。また
寄付をいただいたのに名前がない場合は、編集上のミスになります。万が一こ
のような事例がございましたら、お詫びいたします。(ご希望があれば、追加掲載い
たしますのでお申し出ください。info@omotenashi.or.jp) 匿名を希望された方
は掲載しておりません。

秋庭 総子	片岡 忍	小杉 雅恵	鈴木 智記(4回)	別城 佳代
石渡 久海子(2回)	佐々木 春代	小林 聡子	竹澤 尚美	松永 祥子
伊藤 吉春	佐竹 常代	小林 佳子	百々 弘子	満岡 美菜子
岩田 郁子	サノ スミエ	斎藤 良二	長尾 紀子	毛利 晴子
上野 貴子(2回)	片見 祐子	下堂 由美子	長谷川 妙子	山田 京子
梅田 みゆき	片山 和喜代	志村 晶子	平田 節子	山本 みゆき
梅原 恵美	神谷 和子	新小田 春美	廣地 憲子	吉澤 洋子
小江 仁子	久間 久恵	鈴木 恭子	藤江 綿子(3回)	渡邊 方子

〈訂正とお詫び〉前号四季誌和装家21ページ「寄付者のみなさまへ」のお礼の中でお名前の表示にミスがありました。ここで訂正し、お詫びします。
なお、お名前は記事中と同じく敬称略とさせていただきます。 石渡久美子 → 石渡久海子



四季誌

和装家

2025 夏

vol.9 目次

- 3 NPOから賛助会員のお誘いと寄付のお願い・お礼
- 4-5 公式メルマガレビュー
- 6-7 和装家写真館「サムライたちの午餐会」
- 8-10 和装家写真館「第3回WAKATOMO会 in AKASAKA」
- 11 GREENコラム vol.2
- 12-14 和装家写真館「大阪・関西万博『きもの日』」
- 15 WAKATOMO大学からのお知らせ
- 16 和装家に聞く「小林龍生さん」
- 17 和装家活躍レポート「能登復興支援でチャリティーファッションショー」
- 18-19 和装家に聞く「吉田貞子さん」
- 20 俺の履歴書
- 22 ROAD TO 世界遺産「きもの、世界遺産への道」
- 24-26 和装家写真館「きもので修学旅行 福岡&博多編」
- 27 和装家家元紹介
- 28 大活躍!きもの世界遺産アンバサダー
- 29 編集後記、アンケート&次号予告

広告目次(50音順)

株式会社井上	22
公益財団法人竜の子財団	2
となみ織物株式会社	23
外市株式会社	23
成田株式会社	15
日本和装ホールディングス株式会社	30-31
株式会社パールトーン	11
洛陽織物株式会社	21
株式会社猪井	21



当財団では、ただ奨学金を支給するだけでなく、日本古来よりの文化、伝統に直接触
れることによってより一層日本を理解してもらうことも目的としています。
この考えは10年20年後必ずや近い将来、財団を卒業していった奨学生がアジア諸
国との国際友好親善、世界平和への実現に向けた架け橋となってくれるはずです。
そのためにも財団の活動を永遠に継続していくことが必要と考えております。
当財団の運営は皆様方のご寄付により運営されております。ご協力をお願いいたします。

世界の分断が言われる今こそ、
私たちの使命が
さらに大切になっています。
公益財団法人 竜の子財団は、
日本を選び海外から留学してくる
優秀な若者を支援しています。

※左の写真は、留学生の卒業式での「きもの体験」。文化交流も
大切な目的のひとつです。
※協力・日本和装ホールディングス株式会社、銀座SAMURAI

支援(ご寄付)のお願い

下記のサイトからクレジットカード等で簡単に
ご寄付が可能です。

<http://www.tatsunoko.jp>

※ご寄付いただいた方々には、会報「竜の子奨学生」に、ご芳名を
掲載の上、会報をお送りさせていただきます。

※公益財団法人竜の子財団への寄付金には、公益法人への寄付
として、所得税・法人税の税制上の優遇措置が受けられます。



公益財団法人 竜の子財団
<http://www.tatsunoko.jp>
東京都新宿区新宿3-1-24
京王新宿三丁目ビル2階

竜の子財団は、
NPO法人
きものを世界遺産にするための全国会議
の活動を応援しています。



きものを世界遺産へ